

令和 8 年度第 1 回安城市総合交通会議

1 日時

令和 8 年 6 月 2 3 日（火） 午前 1 0 時 0 0 分～

2 場所

安城市役所 第 1 0 会議室

3 出席委員

2 2 名

4 会議内容

1 あいさつ

2 令和 8 年度安城市総合交通会議年間スケジュールについて

3 議題

（1）令和 7 年度事業評価・検証について

ア 安城市地域公共交通計画に係る事業について

イ 令和 7 年度決算について

ウ 自転車活用推進計画に係る事業について

（2）令和 9 年度地域公共交通計画（地域間幹線系統・地域内フィーダー系統確保維持費 国庫補助金）認定申請について

（3）次期地域公共交通計画の策定について

（4）自転車活用推進計画の中間見直しについて

4 報告事項

（1）令和 6・7 年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について

（2）公共交通の利用状況等について

（3）あんくるバスのバス停移設について（完了報告）

5 その他

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題（１）令和７年度事業評価・検証について

ア 安城市地域公共交通計画に係る事業について

イ 令和７年度決算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈会長〉 ・幹線系の利用はコロナ前に戻っていないが、安城に限らず全国的なことである ・バスは 98.7%とかなり良いところまできているのはららぽーと開業効果か	〈事務局〉 ・名鉄バスによると、ららぽーと開業に伴い付近のバス停利用者が多くなっている ・岡崎方面から安城の利用が伸びているのは、ららぽーとへ行っていると推測している
〈会長〉 ・あんくるバス・あんくるタクシーは順調だが、一般タクシーは他の自治体と同様に苦戦している ・一般タクシーは夜の利用が戻っていないが、乗務員不足もあり配置できないのもある ・計画の評価はこの会議で承認されると国に提出する。「評価・次年度に向けた課題や取組」について追加で説明いただきたい	〈事務局〉 ・議題(2)で説明させていただく
〈市民〉 ・この会議ではあんくるバス・あんくるタクシー・一般タクシーを議論する事が多いと思うが、評価には利用者数のウエイトが高い鉄道も入っている。南桜井駅は目標値比がとても下がっており、鉄道に関してこの会議ではどのような議論をすべきか最初に教えていただきたい	〈事務局〉 ・この会議では鉄道を含めた公共交通全般を扱う。鉄道は利用者のウエイトが大きく、利用者数を伸ばすことも必要 ・南桜井駅はアイシンの通勤駅で、コロナ以降通勤形態が変更されているなどの理由で戻らない ・鉄道事業者も出席しており、鉄道の利用促進も進めていかなければならない 〈会長〉 ・鉄道もこの会議の対象であり、事業者とどこまで協力していけるかにも関わってくるが、他の自治体で鉄道と一緒に利用促進を実施する例もある ・鉄道とあんくるバスの接続を改善することで鉄道の利用促進になることもある ・計画を策定して、駅のバリアフリー化や耐震化等では国から補助金がもらうこともある

	・本来は鉄道も含めて、一緒に利用促進をして対策をとっていくと考えていただくと良い 〈事務局〉 ・名鉄が作成した CentX は公共交通ガイドに掲載しているほか、シェアサイクルは事業者の敷地に置かせていただいている ・数値として見せるのは難しいが、双方で利用促進を図れると考えている
〈市民〉 ・例えば、堀内公園と鉄道のセットとなる利用促進を考えても良いか	〈事務局〉 ・検討の余地があると考えている。平成 18 年に実績もある
〈大興タクシー〉 ・西尾市の交通会議では西蒲線の話があり、その利用促進を交通会議で議論していた。鉄道に関連した案も議論するとよい	—
〈愛知運輸支局〉 ・あんくるバスの利用が非常に伸びているが、乗りこぼし等の問題はないか ・バスマップについて、配布場所やどう活用しているのか	〈事務局〉 ・報告事項(2)で説明予定だったが資料 9 の 2 枚目にあるように、ららぽーと安城の開業に伴い西部線・作野線の利用が増加しており、作野線は先駆けて中型バスで運行し、これまで乗りこぼしは発生していない。西部線も作野線とおおむね同等の利用者数となっており、西部線においても契約更新のタイミングで車両を中型化したいと考えている ・バスマップは、市内の公民館やバス停近くの薬局、市外の碧南市民病院に配布している。包括協定を結んでいるスギ薬局については、バス停近くの 8 店舗に配置を予定している。 ・ピアゴも 5 月末から配置させていただき 2 週間程度で無くなっていたので、利用促進や周知 PR につながっていると思う。引き続き多様な店舗・事業者と連携していきたい

〈愛知運輸支局〉 ・外国語版はどこに配布したのか	〈事務局〉 ・国際交流協会や市役所窓口にある
〈会長〉 ・外国語版は何語があるか	〈事務局〉 ・英語、ポルトガル語、中国語、やさしい日本語を用意している
〈会長〉 ・やさしい日本語は面白い取り組み。子供たちにも良い	—
〈名古屋鉄道〉 ・安城市内の弊社 7 駅の利用状況について、全体では前年比 101.8%の推移となっている ・南安城駅以外は前年を上回っており、ららぽーと安城の開業で北安城駅は 2 割近く増加した ・安城市内 7 駅はコロナ禍前と比較して 92.4%と、弊社全線と比較して回復していない状況 ・新安城駅は 9 割程度、南桜井駅は 6 割に届く程度といった具合で、通勤定期の回復が遅れている ・通勤定期の回復が遅れている反面、定期外は 99.5%、通学定期は 105.4%と回復している	—

ウ 自転車活用推進計画に係る事業について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈会長〉 ・シェアサイクルのポートマップはあるか	〈事務局〉 ・アプリ上で確認でき、紙面では用意していない ・蛇腹状のあんくるバスマップでは、シェアサイクルポートの位置を表示している
〈会長〉 ・利用していない方への周知として何か欲しい ・市民の方は利用しているか、していないか ・暑いと乗りたくはないだろう。電動アシストか	〈事務局〉 ・電動アシスト付き自転車である ・個人的なことだが、暑いと乗りたくない以上に歩きたくないので、少しの距離でも利用する。皆さんも利用いただければと思う

議題（２）令和９年度地域公共交通計画（地域間幹線系統・地域内フィーダー系統確保維持費
国庫補助金）認定申請について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈愛知県〉 ・名鉄バス岡崎安城線の申請については、愛知県が取りまとめることとなっており、６月２２日（月）に開催した令和８年度第２回愛知県公共交通協議会バス対策部会にて承認をいただいたので、期日までに県から国土交通省に提出する。 ・昨年度の名鉄バス岡崎安城線の輸送量は２７人と安定しており、問題があるわけではないが、今後とも継続した利用促進を図る必要がある。	—
〈大興タクシー〉 ・確認だが、何故あんくるバス南部線が補助対象にならないのか	〈事務局〉 ・県からの説明にあったように、輸送量が１５人に満たないため補助対象となっていない
〈大興タクシー〉 ・利用促進をして１５人以上になれば可能性があるのか	〈事務局〉 ・新規路線として申請すれば可能性があるので頑張っていきたい
〈会長〉 ・現在の輸送量は何人か	〈事務局〉 ・南部線の輸送量の数値までは出していない
〈会長〉 ・一応確認いただきたい ・この計画を国に提出することで、補助金がいただけるものとなっている ・目標を達成するための施策を皆さんと一緒にやっていくというものである	〈事務局〉 ・７Ｐで地域公共交通計画の評価等結果の様式に課題や取り組みが記載しており、１３Ｐに目標を達成するために行う事業及びその実施主体を記載している。まちかど講座の実施や、事業者との連携した利用促進策等が記載している。ご承知おきいただければと思う
〈会長〉 ・７ページについても、ここで承認いただくことでよいのか	〈事務局〉 ・その通り

〈会長〉 ・今後申請にあたり、支局とやり取りをする中で、細かな誤字・脱字や数値の修正を行うことがあるが、本質的な修正ではないため、事務局に一任いただければと思う	—
---	---

議題（３）次期地域公共交通計画の策定について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈アイシン〉 ・市民アンケート調査の無作為 3,000 人について、エリアで分けるなどしているか ・企業向け等は考えているか	〈事務局〉 ・中学校区の人口動態に応じて配布する票数を確定し、無作為に抽出する ・企業向けは考えていなかったが検討させてほしい
〈会長〉 ・安城市にはどのくらいの事業者があるか	〈事務局〉 ・デンソーやアイシンをはじめ、多くの企業がバスを運行しており、かなりの事業者数と認識している
〈会長〉 ・国も企業バスの連携を求めていると認識しているので、従業員個人には難しいが総務や人事に協力していただいて通勤実態や安城市の交通課題を捉えるような調査をやってはどうか	〈事務局〉 ・後ほど相談させていただく
〈市民〉 ・計画の変更がないのでこの調査内容だと思うが、例えばどの交通機関も利用していない場合、なぜ使っていないか、どうしたら利用するかという観点の質問がない。この会議や地域懇談会で意見を吸い上げれば良いと思うが、そうした観点をアンケートをとっても良いと思う ・安城市の現状の公共交通システムはよくできていると思うが、永続的にこれでよいのかという考えも持ってなければいけないと思うので、そうした観点も持ってもらえると良い	〈事務局〉 ・指摘された点は非常に重要だと考えている ・まちかど講座等でご意見をいただくと「自家用車に乗れるから利用しない」という方が多い ・アンケート調査では、公共交通についての丁寧な説明ができない中でご意見を聞くことになるので、こうした設計となっている ・委員からのご意見についても重要であると認識しているが、今現在のアンケートの大きな枠組みとして聞いていきたい
〈市民〉 ・仮説を検証するアンケート調査もあるため、現状	〈会長〉 ・ほとんどの方々にとって利用しない理由は、車の

の確認だけではなく、次のステップの時には考えていただけるとよい	方が便利だからというのが現実だと思う ・本当は乗りたいが乗れていない人たちの意見を捉えることは意義があるが、僅かな人に合わせたダイヤ編成は難しく、何らかの対応策がなければ意見を取っただけになってしまう ・現状の路線を維持するという方針もあり、今回はいったん目をつぶり、そういった方々の意見はまちかど講座等で捉えることとして理解した ・市民アンケート調査では、地域課題が薄まってしまうと考えている
〈会長〉 ・バス停まで歩けない人たちは増えてきていると思うが捉えられるか ・市全体の動向がどう変わってきているかは捉えておくの良い。マクロ的な指標として状況を捉えられると良い ・継続的にしている設問は、その変化が比較できると思う	〈事務局〉 ・バス停・バス路線から遠いという方に、定時路線はある程度の需要をまとめて運ぶから効率的であるという話をする「仕方がない」となってしまう。そういう方をどう助けるかという話の中で、ボランティア輸送を検討いただいている。今はそれをタクシーが担っていることを理解いただき、次に自分たちで継続してやらなければ幸せにならないという視点等、ステップを踏んでいる状況で、大きな地域課題を解決するにはその規模にあった検討が必要だと学んでいるところ ・市民アンケートの問4は今年度から新規追加した設問で歩行能力を聞いている。公共交通利用の大きな鍵となる ・市全体の高齢化率のデータと比較して、将来に向けて必要なことを検討できる内容と考えている
〈会長〉 ・アンケート調査票については今後も意見をいただくか	〈事務局〉 ・今月中にいただければ修正を検討したい ・方針についてはこの場で承認いただきたい

議題（４）自転車活用推進計画の中間見直しについて

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈会長〉 ・サイクルツーリズムがシェアサイクルにしか線がなく、少し印象が違ふ気がする。西三河全体でのサイクルツーリズムを促進しようというような取り組みがあると良いかどうか	〈事務局〉 ・（西三河全体での取り組みは）現在はない ・全国規模のサイクルルートとして太平洋沿岸部として、豊橋市と田原市が該当し、田原市から西三河に来るルートを担当レベルでの話をいただいているところ ・一担当の思いとしては、明治用水のサイクルルートを活用したいと考えているが、市をまたぐため調整が必要となり、進めづらい部分もある ・そのため、市の計画では、シェアサイクルで市内の観光施設にアクセスしていただくことを位置付けている
〈会長〉 ・調整があるので県が主導で考えてもらうことが必要かもしれないが、今後の日本の観光資源としてサイクルツーリズムが広がると良い ・豊田市のおいでんバスにサイクルラックがついていて、自転車を持ち込んで運べるようになっている	—

報告事項（１）令和６・７年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
意見なし	—

報告事項（２）公共交通の利用状況等について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈会長〉 ・名鉄バス岡崎安城線はコロナワールドの利用が多いか	〈名鉄バス〉 ・特別に多かったり増えたりしているわけではなく、全体的に利用が増えている

〈会長〉 ・あんくるバスの安祥線、桜井線の利用者が減少しているが、理由はわかるか	〈事務局〉 ・原因をはっきりとはつかみ切れていない ・推察の域を出ないが、ご高齢の方の利用が多い路線であるため、多く利用されていた方が利用されなくなった場合に、数値が低くなることもあるため、こうした要因ではないかと捉えている
〈会長〉 ・地方部ではそうした要因をよく耳にして、新規利用者を獲得できないために利用者数が減少することがよくあるが、安城市では新規利用者を獲得しなければならない地域だと思う	—

報告事項（３）あんくるバスのバス停移設について（完了報告）

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
意見なし	—